

記者発表（資料配付）				
月／日	担当課（室） （班名）	電話	発表者名 （担当班長名）	その他の 配布先
5／15 （木） 10:00	くらし安全課 （地域安全対策班）	内線 2812 078-362-3173（直通）	課長 舟川 直輝 （藤井 宏典）	—

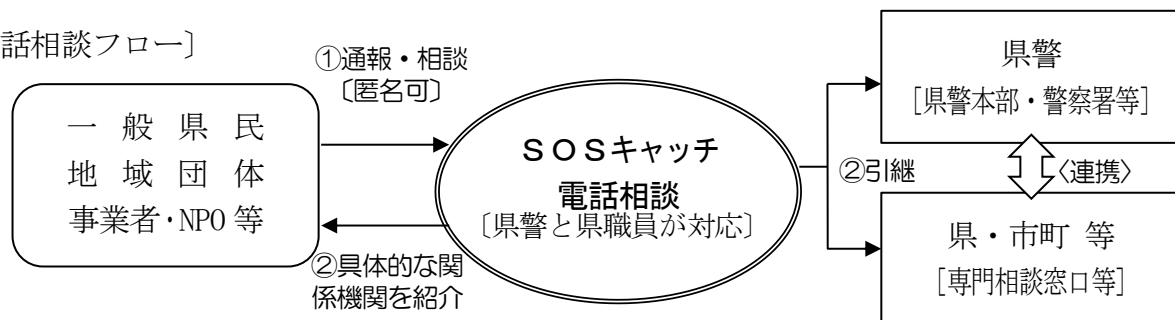
ひょうご地域安全SOSキャッチ電話相談事業の令和6年度実施状況

日常生活の中で異変に気づいた際や、虐待、DV、いじめ等が疑われる場合等に、匿名でも通報できる「ひょうご地域安全SOSキャッチ電話相談」を県警と共同で運営しています。

令和6年度の電話相談件数は218件で、うち157件を県警等の関係機関に引継・紹介を行いました。

特殊詐欺被害が深刻化している中、当相談窓口でも特殊詐欺の手口や闇バイトへの勧誘が疑われる事案に関する相談が増加傾向にあります。ささいな気づきが事件や犯罪の未然防止につながることもありますので、少しでも気になることがあれば、気軽に電話してください。

〔電話相談フロー〕



1 相談概況

（１）相談件数：〔 〕は昨年度実績

（単位：件）

相談件数	内訳			
	関係機関への引継		関係機関の紹介	その他 （問合せ・対応不要案件等）
		うち県警		
218 〔211〕	125 〔65〕	125 〔65〕	32 〔87〕	61 〔59〕

（２）緊急性が高く警察に引き継いだ例

地域住民が日常の中で感じた小さな違和感や異常な様子の相談について、緊急性や事件性が高いものについては迅速に県警等に引き継いでいます。

〔県警と連携した相談例〕

- ・中学生のいじめ現場らしきものを目撃した
- ・勤め先の客につきまとわれている
- ・固定電話に知らない番号から電話がかかってくる（特殊詐欺）
- ・携帯電話に闇バイト勧誘と思われるショートメッセージが届いた など

(3) 専門機関を紹介した例

相談内容に応じて、適切な関連機関を紹介しています。

〔相談例〕

- ・息子の非行が心配（紹介先：こども家庭センター、少年サポートセンター）
- ・鍼灸の治療で針の抜き忘れがあった（紹介先：医療安全相談窓口）
- ・地域猫の亡骸の処分方法（紹介先：生活衛生ダイヤル）など

【参考】相談者(218人)の属性

性別	男性	女性
	75(34.4%)	143(65.6%)

匿名・実名	匿名	実名
	82(37.6%)	136(62.4%)

年齢	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80超	不明
	3 (1.4%)	12 (5.5%)	30 (13.8%)	40 (18.3%)	40 (18.3%)	34 (15.6%)	23 (10.6%)	7 (3.2%)	29 (13.3%)

住所地	神戸	阪南	阪北	東播	北播	中播	西播	但馬	丹波	淡路	県外	不明
	66 (30.3%)	29 (13.3%)	34 (15.6%)	26 (11.9%)	6 (2.8%)	19 (8.7%)	1 (0.5%)	6 (2.8%)	1 (0.5%)	4 (1.8%)	7 (3.2%)	19 (8.7%)

《ひょうご地域安全SOSキャッチ電話相談》

〔開設時期〕平成25年7月1日

〔開設日時〕月～金曜日 9:00～16:00（祝日、12/29～1/3を除く）

〔電話番号〕078-341-1324（いざツーホー）